

9月定例会における厚生環境常任委員会の概要

- ◆ 10月 9日（火） 開会 午前10時00分
（休憩 午前11時02分～午前11時08分）
閉会 午後 0時05分
- 10月10日（水） 開会 午前10時00分
（休憩 午前11時06分～午前11時13分）
閉会 午後 0時08分

（1）付託議案

議案番号	件名
議第119号	平成30年度山形県一般会計補正予算（第2号）中 所管分
議題120号	平成30年度山形県国民健康保険特別会計補正予算（第1号）
議題126号	平成30年度山形県病院事業会計補正予算（第1号）
議題131号	医療法施行条例の一部を改正する条例の制定について

（2）報告事項

健康福祉部長

- ・山形県受動喫煙防止対策推進委員会における検討状況について
- ・公立大学法人山形県立保健医療大学平成29年度に係る業務の実績に関する評価結果の概要について

病院事業管理者

- ・資金不足等解消計画（案）の策定について

（3）審査内容

議案の詳細について、関係課長から説明を聴取した後、議案に対する質疑と所管事項に関する質問を行った。

（4）採決

付託された4議案については、全員異議なく、原案のとおり可決すべきものと決定した。

（5）主に議論された項目

◇がんの免疫治療薬の1つである「オプジーボ」による治療の仕組み及び副作用について。また県立病院での使用状況について

◇ひきこもり支援については、個別訪問支援を積極的に実施すべきと考えるが、県の訪問実績について。また国の補助制度も活用し、ひきこもり相談

支援窓口「自立支援センター巣立ち」を核にして、市町村支援を強化していくべきと考えるがどうか。

◇ソーシャル・ネットワーキング・サービス等に起因した青少年の犯罪被害の状況について。また、被害防止のため、県として条例改正など国よりも踏み込んだ対策を推進していくべきと考えるがどうか。

◇企業による「RE100」など、地球温暖化対策の取組みの概要について。また、県内企業に対して、積極的に国の支援策を情報提供するなど、二酸化炭素削減の取組みを促進していくべきと考えるがどうか。

◇県内の里親制度の現状と課題について。また社会的養育において家庭養育優先原則が位置付けられたことを受け、里親委託の推進において、社会福祉協議会や民生委員・児童委員など、様々な機関と連携し、更なる制度の普及啓発を図るべきと考えるがどうか。

◇看護師確保の取組みについて。また、看護師養成校で勤務する看護教員を育成する取組みについて

◇受動喫煙防止対策における条例の必要性について。また、条例化については、様々な意見にも配慮しながら進める必要があると考えるがどうか。

◇老朽化が進む朝日学園の今後の整備の方向性について。また、入所児童の生活環境改善のためにも、早急な整備に向けて取り組むべきと考えるがどうか。

◇河北病院の経営状況について。また、「資金不足等解消計画」に記載された河北病院の経営改善においては、抜本的対策を早急に講じるべきと考えるが県の取組み状況はどうか。

◇蔵王山で被害が拡大しているアオモリトドマツの立ち枯れ状況について